



人財



「女性がより働きやすい職場環境推進会議」

NEXCO中日本グループは、「安全を最優先」に、強い現場力と高いコンプライアンス意識、当事者意識を有する人財の育成を通じて、社会の信頼に応え続ける使命感を高め、重要な社会インフラを担う矜持を醸成します。

経営方針 4

主要施策

- 「求める社員像」に基づき、安全を最優先に、自ら考えリーダーシップを発揮し、組織能力の強化に資する社員を育成します。
- 女性社員の活躍の推進をはじめ、多様な人財がそのバックグラウンドを活かし、組織活性化やサービス向上に貢献できるよう、ダイバーシティ・マネジメントに取り組みます。
- ワーク・ライフ・バランスを推進し、安全で働きやすい職場環境のもと、多様で柔軟な働き方を実現します。

人財マネジメント

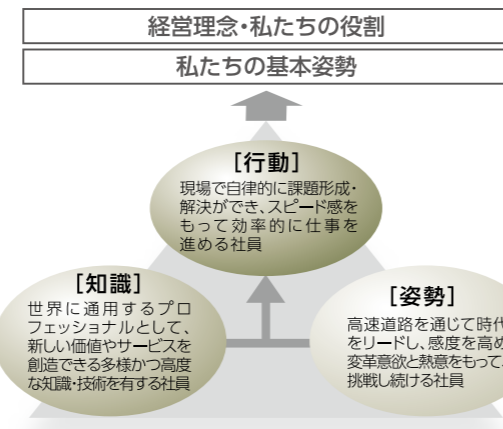
人財育成

社員は会社にとって最大の財(たから)であり、「求める社員像」に基づき、「安全を最優先に、自ら考えリーダーシップを発揮できる社員(環境変化への感受性が高く、強い現場力をもつ者)」を育成します。

- ・人財育成は、日々のOJTを基本としつつ、研修などの「学びの機会」と効果的に融合させて社員を支援するなど、人財育成マスタープランに基づき体系的に実施していきます。
- ・安全意識を高め、自ら考え行動できる人財を育成するため、安全性向上に係る研修を継続して実施します。

- ・社員のキャリア形成の支援のため、節目ごとのキャリア開発研修の実施や、博士号等学位取得、資格取得、通信教育などの制度により、自己啓発を支援します。また、セルフ・キャリアドックの導入に向け、厚生労働省の支援事業のモデル企業として、キャリア相談窓口の設置、キャリア健診、キャリア面談を行っていきます。

▶ NEXCO中日本の求める社員像



人事制度

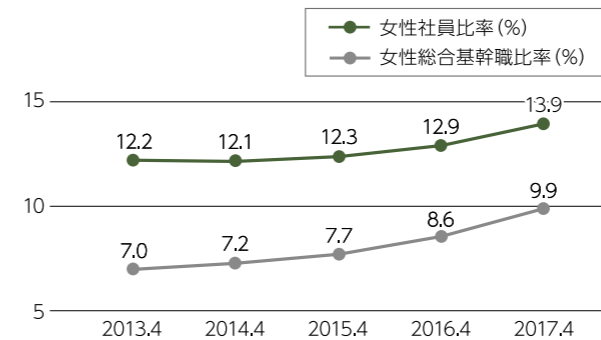
経営理念の実現のために社員に期待する役割・成果を明確にし、自律的なP(Plan)、D(Do)、C(Check)、A(Action)の浸透や当事者意識の醸成を図るとともに、目標の達成度や行動などを公正に評価することにより、社員のモチベーションを高め、自律的なキャリア形成を支援しています。

ダイバーシティ

女性の活躍推進

女性の活躍推進を重要課題の一つとして位置づけ、将来の女性管理職の登用拡大(2017年3月末時点6名)を見据えて新卒採用における女性比率の目標値(30%以上)を設定し、女性総合基幹職の積極的な採用に取り組むとともに、女性社員で構成される「女性がより働きやすい職場環境推進会議」からの改善提案など、将来の会社の担い手として期待する女性社員が出産や育児などのライフイベント後も働き続けられる環境づくりを進めています。また、異業種研修への派遣や講演会の開催などを通じ、女性社員のキャリア形成支援にも取り組んでいます。

▶ 女性社員の比率(NEXCO中日本)の推移



▶ 女性採用比率(NEXCO中日本)

項目	2015実績	2016実績	2017実績	2018目標	2020目標
女性採用比率(新卒採用)	23%	32%	36%	30%以上	30%以上

再雇用制度

再雇用制度(65歳まで継続雇用)の導入により、定年退職後もこれまでのキャリアや能力を活かした活躍の場を設けています(2017年4月時点80名)。

障がい者の活躍支援

障がい者の就労支援のため、障がい者の就職面接会に参加するなど積極的な採用に取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランスの推進

社員一人ひとりがいきいきと働き続けられる環境づくりとして、法定を上回る育児休業制度や介護休業制度、変形労働時間制の導入、男性社員の育児休業の取得促進など仕事と家庭の両立を支援する取組みを進めています。また、様々な理由により退職した社員の再雇用制度(ジョブリターン制度)や配偶者海外同行休業制度の導入など、充実を図っています。



▶ 育児休業取得者数(NEXCO中日本)

項目	(年度)		
	2014	2015	2016
育児休業取得者(人)	8	2	4
	男性	12	17
	女性		14

※各年度から育児休業を取得開始した社員を集計

▶ 出産・育児・介護支援の休暇等制度(NEXCO中日本)

産前産後休暇	社員が出産する場合、産前6週間・産後8週間
配偶者出産休暇	配偶者の出産時、3日間取得できる
養育休暇	配偶者の出産時、出産した子どもや未就学の兄弟の養育のため、産前産後期間に5日間取得できる
養育等のための時間単位休暇	未就学の子ども養育や父母、家族の介護・看護のため、前年度の有給休暇のうち翌年度に繰り越せる日数を超える日数分を時間換算し、当該時間分を時間単位で取得できる
看護休暇	小学校3年生までの子どもの看護のため、毎年度5日間取得できる
育児休業	子どもが3歳に達する年度末まで取得できる
部分休業	小学校3年生までの子どもの養育のため、1日2時間取得できる
介護休業	父母や家族などを介護するため、通算6カ月間取得できる

▶ 働きやすさに関する指標(NEXCO中日本)

項目	2014	2015	2016
総労働時間(時間)	2,040	2,036	2,031
ES調査値(点)	3.70	3.73	3.79

・ES調査値は、「働きがいがある会社であるか」について、社員に意識調査を行い算出した数値(5点満点)です。

労働災害の防止

労働災害ゼロをめざして、安全で働きやすい職場環境の実現や、工事中の事故防止に取り組んでいます。社員の労働災害防止のため、安全衛生委員会を定期的に開催し、職場環境の安全確認や労災事故の分析結果を安全対策に反映しています。また、工事中の労働災害について、各事業共通で重点事項を定め、工事安全パトロールの実施や安全啓発、安全教育の実施など、建設業界団体、工事受注者と協働して事故防止に取り組んでいます。



安全パトロール実施状況

▶ 労働災害件数(NEXCO中日本グループ)

項目	(年度)		
	2014	2015	2016
労働災害(件)	48	29	35
	業務中	5	12
	通勤中	53	41
	計		46